

緊急小口資金特例貸付借入申込書

社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会 会長 殿

申込
○記
○貴
1つでも該当しないものがあれば、貸付の対象とはなりません。

に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意
○私は現在、生活保護を受給していません。

必ず自筆の署名をお願いします。

○私及び私の世帯の者は、暴力団員にはなりません。
○私は、貴協議会が必要に応じ官公署、私又は私の世帯員に求める素行・団員適性情報の提供を求めることに同意します。

○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないので同意します。

下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付してください。
ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者がいるとき。
イ 世帯員に要介護者がいるとき。
世帯員にウまたはエの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。
ウ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子。
エ 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子。
オ 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき。

特に希望がなければ
20万円以内の金額を記入してください

※太枠内をご記入ください。

記入年月日 令和 年 月 日

支店 この欄は担当職員が記入します。

申込金額 20 万円 据置期間 ア 2か月 (12か月以内) イ.その他()か月 償還期間 ア 24か月 (24か月以内) イ.その他()か月 償還方法 月賦 一括

借入申込者
氏名 ●● イチロウ (印) 性別 男 女 生年月日 大正 昭和三十二年三月二十五日 (平成 40歳) 希望がない場合は、アを選択してください。
「据置期間」とは返済が猶予される期間です。
「償還期間」とは返済をする期間です。
希望がない場合は、月賦をチェックしてください。
〒 (〒 -) 現住所 ○○市 ■■■●●●● 自宅電話 (●●●) ●●●●●● 携帯電話 (●●●●) ●●●●●● 勤務先名称または職業 飲食店経営 勤務先等住所 ○○市 ★★●●●●●● 電話 ●●●● (●●●●) ●●●●

借入申込者の世帯状況
氏名 勤務先・学校名 特記事項(感染罹患、要介護者、学校休校等)
1 希望がない場合は、アを選択してください。 会社勤務の場合は会社名を、個人事業主等の場合は職業を、個人事業主として会社に所属している場合は会社名を記入してください。 〇 罹患患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
2 ●● 桃子 夫・妻・子・父・母・その他 40 T・S・H・R ●●年●●月●●日 ●● 薬局
3 ●● ころ 夫・妻・子・父・母・その他 11 T・S・H・R ●●年●●月●●日 ★★ 小学校
4 夫・妻・子・父・母・その他 T・S・H・R 年 月 日
その他 名 借入申込者と同じ名義の口座を記入してください。

口座振込の場合 金融機関 ●● 銀行 支店名 ●● 支店 預金種別 普通 当座
貸付金振込先 本特例貸付を初めて借りの場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りの場合は「イ」に☑をご記入ください。 ●● イチロウ

借入理由 ※感染拡大等による影響の内容を記入 新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減 今後10万円を超える資金需要があるため

本特例貸付の利用実績; ア.今回が初めての借入 イ.すでに借入したことがある

外国籍の方で在留期間が1年以内の方; 在留期間が延長の予定 特記事項のアからオのいずれにも該当しないが10万円を超える貸付を希望する場合は、ここに☑をご記入ください。

在留期間が1年以内の方で、在留期間延長の予定がある場合は、ここに☑をご記入ください。

※空欄記入例 市区町村社協 労働金庫